

蒼穹

地域で学び、地域と共に歩む松本大学の今

松本大学学報

Vol.162
2026.6



ええじゃん栄村「田植え祭」(地域づくり考房「ゆめ」)



学友会企画「短大1・2年生交流会」



ゆにらぽ「喫茶あのことろ」(地域づくり考房「ゆめ」)



教職員とオープンキャンパスを運営するマツナビ

新年度を迎え、学生主体の活動もより活発に！

特集

第3次中期計画(2026年度～2030年度) — 飛躍する松本大学 —

広がる学びの選択肢 -他大学とつながる連携教育- 04

2025年度卒業生の進路 10・11

一人ひとりの学びを支える学修支援センター開設！ 12

パラスポーツ指導員として社会貢献する意義 13ほか

第3次中期計画 (2026年度～2030年度)

— 飛躍する松本大学 —

松本大学・松本大学松商学園短期大学部 学長 清水 一彦

全学的な目標と行動方針

2026年度から第3次中期計画(2026年4月～2031年3月)に入ります。新たな中期計画では、バックカスティング思考による目標設定及び基本施策の評価指標を掲げています。

全学的な目標として、「自主独立」の建学の精神や人間教育の理念に基づき、「学生のことを考え、常にイノベーション(教育革新・価値形成)を起こすこと」をスローガンに、より「質の高い」「個性のある」改革に取り組み、明るく希望の持てる大学づくりを目指します。

18歳人口の長期的減少傾向の影響によって大学を取り巻く環境がますます厳しくなる状況の下で、ここ5年間で大学改革の勝負期間であると認識し、これまで策定した教育改革案(3本の矢)の実現を加速化させるとともに、教員組織を含む学部・学科の思い切った再編に取り組みます。引き続き、松本大学同窓会・後援会のご支援・ご協力の下で、学生、教職員の連携力、協働力を期待します。

2026年度 実施事業

1. 卓越した地域貢献力の向上

これまで本学が行ってきた幅広い地域貢献活動を検証・評価し、より多様で高度な卓越した地域貢献の実現を目指します。実現に向け、地域に開かれ地域と向き合う、地域の知の拠点として、多様かつ高度な地域貢献活動や事業を推進します。また、未来志向型の「グローバル」人材の育成を図るため、産業界や地方自治体等と連携し、学外から講師を招き開設する未来構想大学講座やPBL(Project

Based Learning)に基づく地域課題解決の各種方策を実施します。

従来からの地域貢献事業を継続実施するとともに、2025年度新たに加盟した関西国際大学を幹事校とする一般社団法人「学修評価・教育開発協議会」における各種連携事業を本格化させていきます。(詳しくはP.4にてご紹介しています。)

基本施策

- ① ヘルス・プロモーション事業の活性化
- ② 産業界トップリーダーによる連続リレー講義の実施
- ③ 地域活躍人材の連携教育講座の実施
- ④ 社会人リスクリング・リカレント講座の実施
- ⑤ 地域連携による教育活動の活性化
- ⑥ 松本大学健康フォーラムの充実・発展



昨年5月実施の「山学マスター養成プログラム」キックオフシンポジウム
今年度の開催についてはP.16をご確認ください。

2. R-T-S ネクサスの実現

大学の生命線である研究力・教育力の向上を図り、学修者本位の教育実現のための環境整備が重要な課題になっています。そのためには、世界共通の課題であり、社会からの支援を受ける上で不可欠な今日の大学に求められているR-T-Sネクサス(Nexus of Research, Teaching and Study 研究と教育と学修の統合)を改革の基本指針に据え、教員の研究力と教育力、

学生の学修力の向

上・充実を図る必要があります。

このうち、今年度には、教員の教育研究の遂行に必要な知識及び能力の向上を図るため、教員自らが研究目標を定め一定の期間にわたり研究に専念する研修機会「サバティカル制度」の実施準備を行います。なお、昨年度から始めた若手研究者奨励制度や優秀教員学術研究奨励制度は継続

基本施策

- ① 教員の研究力アップ
- ② 教育力の向上・充実
- ③ 学修力の把握・可視化
- ④ 教育のDX化推進

して行います。また、学修力の向上政策としては、教学マネジメント改革において各大学に求められている学修成果の評価・可視化は重要課題の一つに位置づけ、すなわち、昨年度策定した学修成果としての「松大学士力」を、全国の学生調査(文部科学省)等を活用して客観的に評価・把握し、学修力の評価・可視化を推進します。

3. 松本大学の未来創造のためのブランディング戦略

少子化など社会情勢や教育環境に対応した新たな戦略的取り組みが求められます。そのためには、特色ある地方大学の実現に向け、すべてのステークホルダーに対して大学の社会的、環境的な価値を示すとともに、松本大学SWOT分析に基づき定期的にそのブランド力を検証・評価し、新たな改善・改革に繋げていきます。

中でも、安定的な学生確保は大学経営にとって最も重要な事項です。定員管理については、極めて厳しい社会環境の中で、各教育組織と入試広報室との密接な連携の下、高大接続プログラムやDX活用の学生募集戦略等によって改善を図ります。また、教教分離については、教員組織と教育組織を分離し、組織中心の考え方からカリキュラム中心の考え方への移行や、先般の設置基準改正で導入された基幹教員制度の活用と併せて導入するものです。

基本施策

- ① 安定的な学生確保と大学経営の維持
- ② 教教分離による学部・学科の再編
- ③ 教学マネジメントと教育の内部質保証
- ④ 国際化の推進
- ⑤ 大学スポーツの振興

松本大学SWOT分析

		内部環境	
		S 強み	W 強み
外部環境	機会	▶S×O 積極的攻勢 新学群設置による学びの革新と拡張 ・「心理」×「健康増進」+「データサイエンス」、新たな分野での社会貢献が可能 卒業生との連携強化による地域企業・地域社会との連携 地域基盤ネットワークの拠点形成（中心地）	▶W×O リスク弱克服戦略 教教分離による教育資源の有効活用 ・多様化する社会ニーズへの柔軟な対応が可能 地域貢献評価指標の開発と実践
	脅威	▶S×T 差別化戦略 新学群による新しい学びの分野展開で魅力を強化 ・学群設置をブランディングにつなげ、競合校との差別化をはかる 高大連携の強化、(特に松商学園高校との連携による)7年間(3+4)での人材育成制度の確立 社会人のリスキリング・リカレント教育機能の拡充	▶W×T リスク最小化戦略 新学群により学部間の不均衡を是正 ・少子化時代でも安定した定員確保を目指す 教教分離により教員の研究・教育の両立支援 ・所属学部の授業に縛られず、専門性を活かせる分野を担当可能 教職員間の情報共有システム(組織)の構築 e-LearningなどのICTを活用した教育環境の整備 教職員の危機意識の共有・教職協働方策 学生参画型大学経営

第3次中期計画の事業内容

(1) 卓越した地域貢献力の向上	(2) R-T-Sネクサスの実現	(3) 松本大学の未来創造のためのブランディング戦略
(基本施策) ①ヘルス・プロモーション事業の活性化 ②産業界トップリーダーによる連続リレー講義の実施 ③地域活躍人材の連携教育講座の実施 ④社会人リスキリング・リカレント講座の実施 ⑤地域連携による教育活動の活性化 ⑥松本大学健康フォーラムの充実・発展	(基本施策) ①教員の研究力アップ ②教育力の向上・充実 ③学修力の把握・可視化 ④教育のDX化推進	(基本施策) ①安定的な学生確保と大学経営の維持 ②教教分離による学部・学科の再編 ③教学マネジメントと教育の内部質保証 ④国際化の推進 ⑤大学スポーツの振興
(関連施策) ・学生主導型「平和創造研究会」の実施 ・「三大学(札幌大学・鹿児島国際大学・松本大学)学生交流課題研究会」の交流事業 ・湘北短期大学との連携教育活動 ・大学等連携推進法人「学修評価」・教育開発協議会の各種オンライン連携事業	(関連施策) ・科研費等の外部資金の獲得 ・サバティカル制度の実施	(未来戦略重点事) ・人間科学群(仮称)の設置 ・学費の値上げ ・短期大学の学科改組 ・短期大学メディア活用コースの新設 ・全学教養教育の見直し



学生の学修力の向上・充実のため「学修支援センター」を開設。
詳しくはP.12をご覧ください。

事業の方向性と大学の将来戦略

18歳人口の急減期が差し迫った大学経営環境を乗り切るためには、思い切った根本的な改革が必要です。上記の15の基本施策と関連して、2030年までの5年間に下記の5つの重点事業を掲げ、本学の飛躍的發展に繋げていきます。

このうち、新学位プログラムについて

重点事業

- ① 新学位プログラムの設置、教教分離制度の導入
- ② 学費の値上げ
- ③ 短期大学の改組転換
- ④ 多様なメディア活用コースの新設
- ⑤ 全学教養教育の見直し

は、教教分離制度の導入とともに学部等連係課程制度を活用した「人間科学群(仮称)」の設置を予定しています。教育学部と人間健康学部スポーツ健康学科を連係協力学部として、心と身体の健康等に関する多様な課題に対して、データサイエンス(DS)等を活用した教育方法

を取り入れ、主体的に行動し地域社会に貢献できる人材の育成を目指します。また、2026

年度には、新たに松商短期大学部における2学科体制から1学科体制への移行と同時に、多様なメディアを活用したコースの新設などの制度設計を行います。

こうした学部・学科の改組転換による新たな組織の設置と併行して、教育・財務基盤に対する負荷水準の適正化を図るとともに、地域ニーズに見合った教育内容のブランド力を高めるための全学教養教育の全面的見直しにも着手していく所存です。

広がる学びの選択肢

— 他大学とつながる連携教育 —

教務課 課長 伊藤 健

本学では2025年度に「学修評価・教育開発協議会」に加盟し、大学間連携による教育の取り組みを進めてきました。今年度はこの活動をより一層本格化させ、他大学とつながることで新たな学びの広がりを生み出していきます。

一般社団法人「学修評価・教育開発協議会」は、2016年に設立された大学間連携組織で、主として中小規模大学が直面する教育改革や質保証の課題への対応を目的としています。文部科学省の大学間連携事業を基盤として発足し、2022年には「大学等連携推進法人」に認定され、制度的に共同教育や単位互換を実施できる体制を整えております。

主な活動は、学修成果の可視化（ルーブリックの開発・活用）やIRによる教育データ分析の推進に加え、学生が自身の取り組みを発表する「オフキャンパス」の実施、他大学の授業を履修できる連携開

設科目の提供、教職員を対象としたFD・SD研修などが挙げられます。これらの取り組みを通じて、加盟大学が相互に連携しながら教育の質向上を図る仕組みが構築されています。また、私立大学改革支援事業への参画を通じて大学間の機缘分担と教育資源の共有を促進し、地域社会との連携や人材育成にも取り組んでいます。

特にオフキャンパスは、加盟大学の学生が事前に設定されたテーマについて取り組み成果を発表・意見交換を行う学生主体のイベントです。自大学だけでは得られない多様な視点に触れるとともに、

他大学の学生との交流を深める貴重な機会となっています。

また、連携開設科目は、加盟大学が特色ある授業を提供する仕組みで、学生は所属大学に通学しつつ、遠隔授業等を通じて他大学の授業を受講することで、自大学のカリキュラムでは提供していない学びへの選択肢を広げる点に大きな利点があります。

これらの取り組みは、単独では実現が難しい教育の質向上を連携によって推進するものであり、今後の高等教育における新たな連携モデルとして一層の発展が期待されます。

加盟大学と連携開設科目

- 関西国際大学（コミュニティ防災、データサイエンス）
- 共愛学園前橋国際大学（キリスト教と多文化社会、現代社会と聖書）
- 富山国際大学（人工知能とその活用、ジェンダー論）
- 宮崎国際大学（観光概論、政治学概論）・宮崎学園短期大学
- 札幌国際大学（観光事業論、北海道学）
- 創価大学
- 新潟工科大学（くらしの化学技術、ユニバーサルデザイン）
- 湘北短期大学
- 札幌大学
- 聖学院大学
- 松本大学（スポーツと法）・松商短期大学部

※ () 内は令和8年度の連携開設科目で、オンデマンドやオンラインでの受講となります。

オフキャンパス報告会に参加

昨年11月に開催された「令和7年度・オフキャンパス報告会」では、本学から総合経営学科の学生2名が参加し、地域連携事業である松本広域連合との各施策として、地域広報紙の作成・配布、PR動画制作などを紹介しました。地元行政機関と業界大手企業を巻き込んだ産官学連携の優良モデル事業として高く評価していただくとともに、本学の学びの魅力を発信する良い機会となりました。



2027年4月
開設予定

人間科学群 (仮称・設置構想中) が誕生します！

※設置構想中であり、内容は変更となることがあります。

“これからの社会で必要とされる力”を身につけ、
将来に多彩な選択肢をもつ「人の専門家」へ

人間科学群では、教育学、心理学、健康科学、統計学（データサイエンス）を組み合わせながら
「人を支える力」「社会をより良くする力」を育てます。

教育と発達

×

心 理

×

健康づくり

+

データサイエンス

※詳細は次号にて紹介予定です。

社会変動の中で

副学長 増尾 均



このたび、松本大学副学長を拝命し、身の引き締まる思いです。本学は地域と連携し、これに根ざした教育・研究を通じて多くの人材を

輩出してきました。近年、大学を取り巻く社会環境の変化が著しく、求められる役割も多様化してきております。これらのニーズに対応した変革を目指し、教職員の皆さまとともに本学のさらなる発展に貢献できるよう尽力してまいりますので、ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

学びと社会をつなぐ大学を目指して

副学長 根本 賢一



このたび、学長より御指名を頂き、副学長を拝命いたしました。重責をあらためて認識し、身の引き締まる思いでございます。これまでの

取り組みを基盤に、学生一人ひとりの将来を見据えた実践的な就職支援の充実と、地域社会との連携深化を図り、本学のさらなる発展に尽力してまいります。今後とも変わらぬご理解とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

学生支援を充実化

副学長 金子 能呼



このたび、副学長を拝命いたしました。教育の改革を進める大事な年度になりますので、清水学長をはじめ教職員の皆さまからご指導

をいただきながら、精一杯努めて参ります。とりわけ、学生に目を向け、学生の学びの場として本学がさらに魅力を増すよう取り組みます。地域で活躍する人材の育成に尽力しますので、ご協力とご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。

これからの地域社会を切り拓く人材の育成

総合経営学部 総合経営学科長 古川 智史



今年度から総合経営学科の学科長を拝命いたしました。総合経営学科では、4つの学びの柱を通した総合的な経営能力の育成を掲げています。松本大学のキャンパス、そして地域には学生の皆さんが成長する様々な「きっかけ」があります。その1つ1つを大切にしながら、総合経営学科での学修を通して充実した学生生活を送ってみたいと思

います。学生一人一人に向き合い、これからの地域社会を切り拓く人材の育成に努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

学科長就任にあたって

総合経営学部 観光ホスピタリティ学科長 今村 篤史



今年度より、観光ホスピタリティ学科の学科長を拝命いたしました。観光ホスピタリティ学科は、観光・地域振興・福祉社会デザイン・地域防災といった4領域の学びを通して、地域社会の課題に取り組み、持続可能な地域づくりに貢献できる人材の育成を目標としております。また、地域の皆さまのご協力のもと、多彩なアウトキャンパス・スタディを実施し、

地域から学ぶことを大切にしております。今後も、学生一人ひとりの幅広い知識の獲得、専門性や実践性を高めていく教育と、地域の皆さまとの連携・協働に取り組んでまいりますので、引き続きご支援ご指導を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

高度な課題解決能力を持つ人材の育成

大学院総合経営研究科長 室谷 心



総合経営研究科は、AI技術の急速な進展や世界規模での経済リスクなど不確実性の高い現代で、企業や地域社会を継続的に維持・発展させていく高度な課題解決能力をもつ人材の育成をめざしています。長期履修制度やオンライン授業など、働きながら研究する大学院生を支援する制度も用意しております。研究を通じてもう一段階上の課題解決

能力を身につける大学院総合経営研究科へ、皆さまのご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

地域からの信頼を、未来の力に

松本大学・松本大学松商短期大学部 事務局長 西澤 芳浩



直近の2年間事務長を務めておりました松商学園高校では、スーパーサイエンスハイスクール(SSH)や甲子園出場等もあって入学希望者が大幅に増え、学園に対する地域からの絶大な支持を肌で感じて参りました。

この学園への信頼と卒業生の絆は、学生の皆さんの就職とその後の未来に大きな強みとなります。学園を挙げて皆さんの未来を支えてまいります。

新任者 あ い さ つ

長野県の水・植物資源を 研究していきます



健康栄養学科
教授
川久保 雅友
【専門分野】生物資源学（植物・環境）
【略歴】信州大学大学院理学研究科
修士課程修了／博士（医学）
信州大学医学部分子病理学教室講師

4月より健康栄養学科に着任いたしました。前職では主にヒトの消化器系と腸内細菌叢との相互作用について教育・研究を行っていました。食と健康の基盤となるヒトの体についての学修を少しでもわかりやすく進めていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

学生とともに学ぶ



健康栄養学科
教授
清水 裕晶
【専門分野】内科学、内分泌学
【略歴】獨協医科大学大学院医学研究科
臨床系内科学（内分泌代謝）修了／
獨協医科大学医学部 生化学講座 助教

前任校では、転写抑制因子と肥満抑制の分子メカニズムの基礎研究、臨床業務や学生教育に力を注いできました。医学は日進月歩であり、学生のみならず、教える側の研究者にとっても決して平易な分野ではありません。わかりやすい講義と親身な研究指導のもと、学生の皆さまとともに日々研鑽してまいります。何卒よろしくお願いいたします。

公務人材の育成と地域づくり



観光ホスピタリティ学科
准教授
助川 達也
【専門分野】地方自治／まちづくり／人材育成
【略歴】茨城県／東京大学大学院工学系研究科修了

4月より着任しました助川（すけがわ）です。自治体職員として商店街支援や人材育成などに携わりながら、人が学び合い成長する場をつくり、まちづくりの研究を行ってきました。これからは学生の皆さんと自治体や地域に足を運び、公務人材の育成や地域づくりをテーマに、松本・信州の魅力と共に考え学びを深めていきます。どうぞよろしくお願いいたします。

松本の地で、地域とともに



観光ホスピタリティ学科
専任講師
山島 有喜
【専門分野】風景計画学／造園学
【略歴】東京大学大学院農学生命科学研究科森林科学専攻修士課程修了／
博士（農学）／國學院大學観光まちづくり学部助手

専門は風景計画学で、地域の自然や文化を読み解き、観光まちづくりに活かす研究・教育に取り組んでいます。また音楽活動も行っており、「楽・岳・学」が重なる松本の地で教育・研究・地域づくりに携われることに大きな喜びを感じております。松本大学の使命である地域振興と地域文化の発展に資する人材の育成に向け、精進してまいります。

学びの先に人がいる



スポーツ健康学科
専任講師
安達 玄
【専門分野】スポーツ医科学／スポーツ整形外科学／アスレティックトレーニング学
【略歴】早稲田大学大学院スポーツ科学研究科修士後期課程修了／博士（スポーツ科学）／早稲田大学スポーツ科学研究センター／東洋大学健康スポーツ科学部助教

中学生の頃に抱いた「人間の身体って本当に面白いなあ」という興味関心を原点に、研究、医療機関やスポーツ現場での専門職としての活動、教育、自身のスポーツ活動に取り組んでいます。これからも「学びの先に人がいる」を大切に、信州松本の地で教育・研究活動に励んでまいります。

豊かな自然と、健康な心



学校教育学科
専任講師
松尾 藍
【専門分野】社会心理学／産業・組織心理学
【略歴】筑波大学大学院人間総合科学研究科博士前期課程修了／北陸学院大学社会学部講師／筑波大学働く人への心理支援開発研究センター客員研究員

研究室から臨む山々の美しさに畏怖を感じる毎日です。心理学で「畏怖」は、論理的で分析的な思考や、利他的行動を促し、健康さをも増進することが確認されています。これほど豊かな環境で、温かなスタッフと共に、熱意と活気に満ちた学生の知的探究をサポートできることを光栄に思います。ご指導のほどよろしくお願いいたします。

学びと情熱の架け橋として



松商短期大学部 商学科
専任講師
岩田 生粋
【専門分野】会計学
【略歴】関西大学大学院会計研究科
会計人養成専攻修了／
会計修士（専門職）

私はこれまで会計教育に携わる中で、人の心を動かすのは理屈ではなく、それを支える情熱であると実感してまいりました。高い熱量をもって物事に取り組む姿は、時に言葉を超えて人を前へと進ませる原動力になると確信しております。教員として歩む道の先で、誰かの人生に灯りをともしようような働きができるよう、日々研鑽を重ね、職務に取り組んでまいります。

〔専任職員〕

学生とともに成長



学生課 主事
小島 瑠生

学生課に配属となりました、小島瑠生と申します。名古屋での学生生活の経験を活かし、主に梓乃森祭や学友会などの各行事を通して、学生とともに精進し、成長していく所存です。大学職員の勤務が初めてということで、至らぬ点もあるかと存じますが、学生のことを第一に、努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

保健師着任のご挨拶



健康安全センター 主事
西谷 美香

健康安全センターに配属となりました保健師の西谷美香と申します。松本生まれ、松本育ちです。教育分野での勤務は初めてとなりますが、これまで培った経験を活かし、皆さまを健康面から支えていけるよう努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

着任のご挨拶



入試広報室 主事
佐藤 真理

2026年1月に中途採用として入職いたしました。新しい環境の中で、周りの方々に支えていただきながら過ごしております。至らぬ点も多々ございますが、松本大学の一員として誠実に努力してまいります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

〔法人内移動〕

着任のご挨拶



管理課 課長補佐
百瀬 貴之

このたび、法人事務局にて2年間勤務した後、管理課に異動してまいりました。以前にも管理課での勤務経験があり、改めて本学の運営に携われることをうれしく思っております。これまでの経験を生かし、皆さまのお役に立てるよう努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

異動のご挨拶



教務課 主事
田中 あずさ

このたび人事異動により、教務課に着任いたしました。至らぬ点が多々あるかと存じますが、早く職務に慣れ、円滑な業務運営に貢献できるよう努めてまいります。何卒ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。

2026年度の運営体制

■ 学長	清水 一彦
■ 副学長	増尾 均
■ 副学長	根本 賢一
■ 副学長	金子 能呼
■ 総合経営学部	
学 部 長	清水 聡子
総合経営学科長	古川 智史
観光ホスピタリティ学科長	今村 篤史
■ 人間健康学部	
学 部 長	山田 一哉
健康栄養学科長	福島 智子
スポーツ健康学科長	齊藤 茂
■ 教育学部	
学 部 長	秋田 真
学校教育学科長	和田 順一
■ 松商短期大学部	
学 部 長	矢野口 聡
商学科長	川島 均
経営情報学科長	浜崎 央
■ 大学院健康科学研究科	
健康科学研究科長	山田 一哉

■ 大学院総合経営研究科	
総合経営研究科長	室谷 心
■ 管理部門	
全学協議会議長	清水 一彦
全学運営会議長	清水 一彦
内部質保証室長	清水 一彦
健康安全センター運営委員長	清水 裕品
衛生委員長	西澤 芳浩
人権委員長	黒川 優
施設管理運営委員長	西澤 芳浩
危機管理委員長	根本 賢一
■ 入試広報部門	
全学入試・広報委員長	金子 能呼
アドミッション・オフィス運営委員長	中村 礼二
大学入学共通テスト実施委員長	河野 史倫
■ 研究推進管理部門	
地域防災科学研究所運営会議長	尻無浜博幸
研究推進委員長	山田 一哉
研究イノベーション・マネジメント委員長	増尾 均
研究倫理委員長	増尾 均

■ 地域連携部門	
地域力創造委員長	矢崎 久
地域づくり考房「ゆめ」運営委員長	上野 隆幸
■ 学生センター部門	
全学教務委員長	古川 智史
教職センター運営委員長	古原 寛
情報センター運営委員長	木下 貴博
図書館運営委員長	増尾 均
国際交流センター運営委員長	糸井 重夫
全学就職委員長	岩間 英明
全学学生委員長	佐藤茂太郎
障がい学生支援会議長	佐藤茂太郎
■ 大学事務局	
大学事務局長	西澤 芳浩
総務部長	坂内 浩三
管理課長補佐	百瀬 貴之
地域連携課長補佐	丸山 勝弘
入試広報室長	中村 礼二
教務課長	伊藤 健
学生センター長・学生課長	山本 由紀
情報センター・図書館課長	松島 大樹

■ 新任者	
<教 員>	
健康栄養学科 教 授	川久保雅友
健康栄養学科 教 授	清水 裕品
観光ホスピタリティ学科 准 教 授	助川 達也
観光ホスピタリティ学科 専任講師	山島 有喜
スポーツ健康学科 専任講師	安達 玄
学校教育学科 専任講師	松尾 藍
商学科 専任講師	岩田 生粋
<職 員>	
学生課 主事	小島 瑠生
健康安全センター 主事	西谷 美香
入試広報室 主事	佐藤 真理

2026年度 科学研究助成事業に採択されている本学教員の研究

男女同権教育は小学生の社会的平等意識を改善するか：潜在連想テストを用いた検証

教育学部 学校教育学科 秋田 真 教授

○期間：令和 5 年度 (2023)～令和 8 (2026) 年度 (最終年度)

心の健康問題を抱える高校生への多職種協働支援－教育現場における早期介入に向けて－

人間健康学部 スポーツ健康学科 有賀 美恵子 教授

○期間：令和 3 年度 (2021)～令和 8 (2026) 年度 (最終年度)

松本尋常小学校 (旧開智学校) の国語科授業の実態解明

教育学部 学校教育学科 上月 康弘 准教授

○期間：令和 6 年度 (2024)～令和 8 (2026) 年度 (最終年度)

パーソナリティに関する暗黙理論が適応指標に与える影響

教育学部 学校教育学科 海沼 亮 専任講師

○期間：令和 6 年度 (2024)～令和 9 (2027) 年度 (3 年目)

自己調整を促す対話的地球温暖化学習プログラムの指定と南極教材の開発

教育学部 学校教育学科 澤柿 教淳 教授

○期間：令和 6 年度 (2024)～令和 10 (2028) 年度 (3 年目)

中小同族経営者にみるタイプ別収益力比較と能力醸成の条件－長野県清酒業を通じて－

大学院 総合経営研究科 兼村 智也 教授

○期間：令和 7 年度 (2025)～令和 9 (2027) 年度 (2 年目)

移民ケアラーと「家族」の境界－イタリアにおける介護と看取りの調査から

大学院 健康科学研究科 福島 智子 教授

○期間：令和 7 年度 (2025)～令和 11 (2029) 年度 (2 年目)

セレン輸送タンパク質の受容体認識とその調節機構

大学院 健康科学研究科 黒川 優 准教授

○期間：令和 7 年度 (2025)～令和 9 (2027) 年度 (2 年目)

アルペンスキー滑走動作のバイオメカニクスの研究

人間健康学部 スポーツ健康学科 吉田 陽平 専任講師

○期間：令和 7 年度 (2025)～令和 10 (2028) 年度 (2 年目)

へき地の教育条件整備に関する地域実証的研究

教育学部 学校教育学科 御代田 桜子 准教授

○期間：令和 7 年度 (2025)～令和 10 (2028) 年度 (2 年目)

多国籍企業の子会社で働くローカル・マネージャーによる二重埋め込みのマネジメント

総合経営学部 総合経営学科 小野 香織 准教授

○期間：令和 7 年度 (2025)～令和 8 (2026) 年度 (最終年度)

文化財と空間の関係に着目した遺跡整備研究：「遺跡空間学」の開拓に向けて

総合経営学部 観光ホスピタリティ学科 脇園 大史 専任講師

○期間：令和 7 年度 (2025)～令和 8 (2026) 年度 (最終年度)

社会的接触の最適化に必要なエネルギーコストの予測が対人距離の知覚に及ぼす効果

教育学部 学校教育学科 松尾 藍 専任講師

○期間：令和 6 年度 (2024)～令和 9 (2027) 年度 (3 年目)

発育期野球選手における胸椎伸展可動性と投球肩障害の関連性の解明

人間健康学部 スポーツ健康学科 安達 玄 専任講師

○期間：令和 7 年度 (2025)～令和 9 (2027) 年度 (2 年目)

SMRT が肝臓内レチノイド代謝に及ぼす効果及びその肥満抑制機序の解明と治療応用

人間健康学部 健康栄養学科 清水 裕品 教授

○期間：令和 7 年度 (2025)～令和 9 (2027) 年度

学校組織における心理的安全性を醸成するリーダーのライフストーリー研究

総合経営学部 観光ホスピタリティ学科 後小路 正人 専任講師

○期間：令和 8 年度 (2026)～令和 11 (2029) 年度 (新規)

心の健康問題を持つ定時制高校生生徒への多職種協働支援－教育現場の早期介入を目指して

人間健康学部 スポーツ健康学科 有賀 美恵子 教授

○期間：令和 8 年度 (2026)～令和 12 (2030) 年度 (新規)

高校生の英語ライティング評価における機能的適切さルーブリック使用の妥当性検証

教育学部 学校教育学科 菊原 健吾 専任講師

○期間：令和 8 年度 (2026)～令和 11 (2029) 年度 (新規)

算数障害児の早期支援のための一斉指導による加減算の系統的な指導プログラムの効果

教育学部 学校教育学科 山本 ゆう 専任講師

○期間：令和 8 年度 (2026)～令和 10 (2028) 年度 (新規)

屋上に存在する寺社の社会的中心性と継承のあり方に関する研究

総合経営学部 観光ホスピタリティ学科 山島 有喜 専任講師

○期間：令和 8 年度 (2026)～令和 10 (2028) 年度 (新規)

市場規律が有効に機能する預金保険制度改革

松商短期大学部 経営情報学科 飯塚 徹 教授

○期間：令和 8 年度 (2026)～令和 11 (2029) 年度 (新規)

未病期から進行する骨格筋老化を駆動する「遺伝子基盤形成」メカニズムの解明

大学院 健康科学研究科 丸山 翔 (特別研究員)

○期間：令和 8 年度 (2026)～令和 9 (2027) 年度 (新規)

[学校法人松商学園] 2025(令和7)年度 決算のご報告

保護者・ステークホルダーの皆さまには、平素より当法人の教育活動に多大なるご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

少子化が進む厳しい状況の中で、本年度も定員を上回る多くの学生・生徒にご入学いただくことにより学費等の主要財源を確保し、本業の採算性を示す「教育活動収支」および「経常収支」のいずれも収入超過となる健全で安定した運営を行うことができました。

1. 決算のポイント

- ・皆さまからの大切な学費(学生生徒等納付金:3,721,525千円)は、質の高い授業やクラブ活動、施設充実に惜しみなく投入しています。一方で経費の効率化を徹底し、教育活動収支差額は86,109千円の収入超過となりました。
- ・今年度も大型バスの更新をはじめとして「現役生の満足度」に直結する様々な教育環境改善へ優先的に資金を投入しました。
- ・将来の校舎改修等に備えて特定資産への繰り入れ(897,989千円)を行いました。卒業後も大切な母校が何十年先まで変わらずに続けるため、将来に備えた資金を確保し、財政基盤を確固たるものにしていきます。
- ・不測の事態にも迅速に対応し、日々の運営を円滑に継続するため、翌年度繰越支払資金は2,919,966千円の高い水準を維持しています。

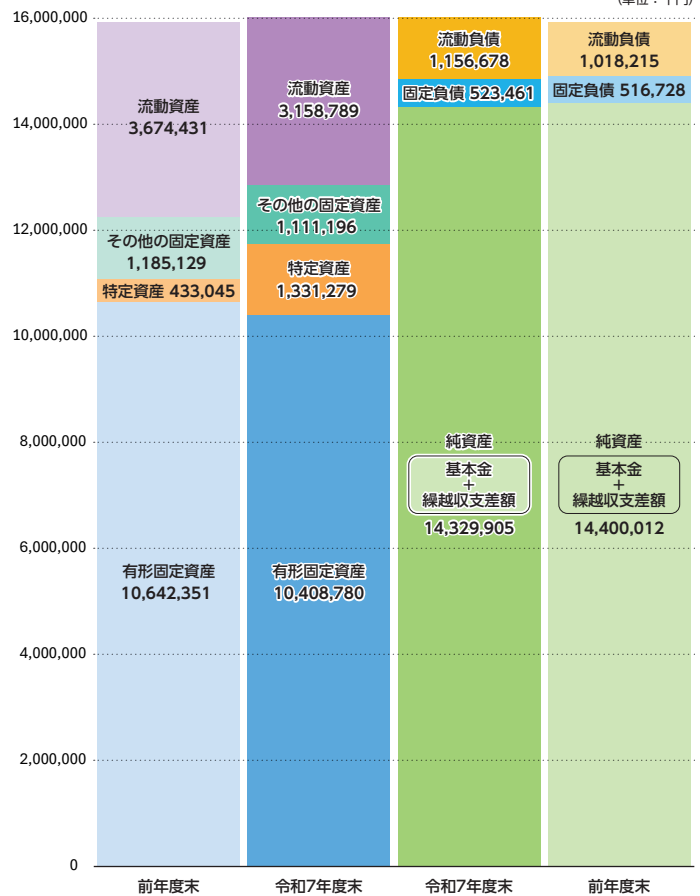
2. 今後について

学園は、2026年度からの5年間を見据えた「第3次中期計画」を策定いたしました。これからも学生・保護者の皆さまに「この学校を選んで本当に良かった」と実感していただける教育を実践するとともに、地域に深く根ざし、決して揺らぐことのない永続的な経営基盤を維持してまいります。今後とも変わらぬご支援をお願い申し上げます。

(松本大学事務局長 西澤 芳浩)

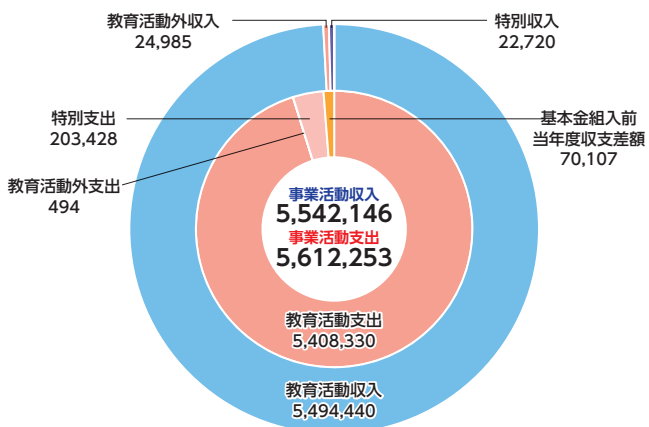
貸借対照表の構成 (前年対比)

(単位: 千円)



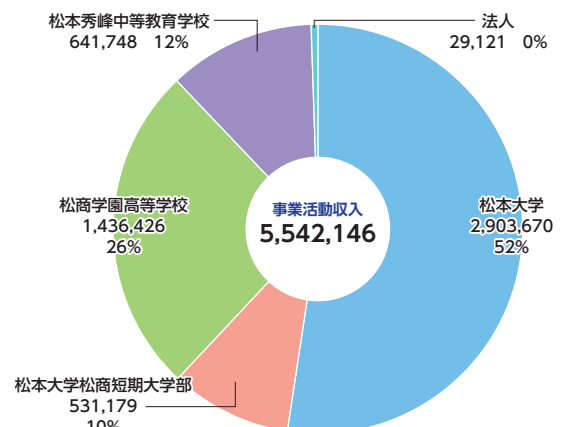
事業活動収支の活動別内訳

(単位: 千円)



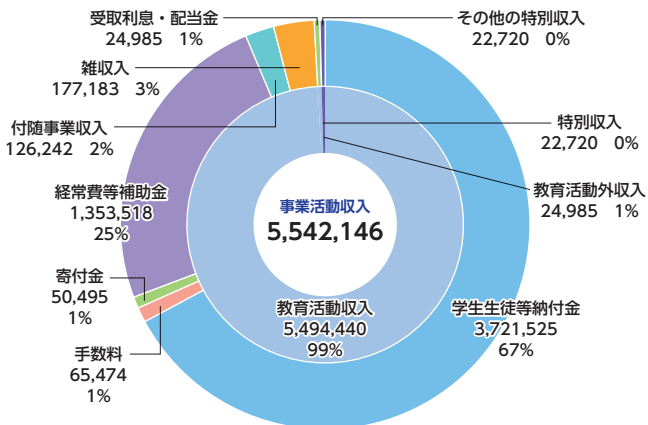
事業活動収入の部門別内訳

(単位: 千円)



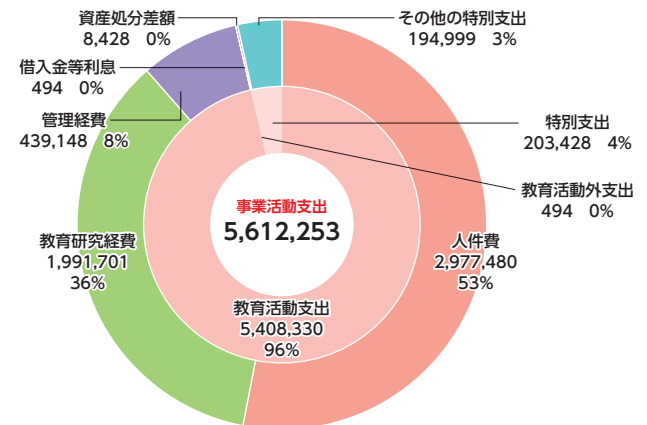
事業活動収入の概要

(単位: 千円)



事業活動支出の概要

(単位: 千円)



2025年度 各種検定試験及び資格取得試験の受験状況

本学では、さまざまな技能検定試験や資格取得試験をサポートしています。各学科のカリキュラムにより、受験または資格取得となる専門的な資格も多数あり、学生たちも積極的にチャレンジしています。資格取得がゴールではなく、身につけた知識やスキルを生かして、地域社会で活躍できる人材に成長してもらいたいと考えています。



区 分						実施回数						学 部						受験者数						合格者数						合格率%					
日商簿記検定試験						ビジネス実務マナー検定						レクリエーション・インストラクター																							
1 級	年3回	短大部	—	0	—	3 級	年2回	短大部	33	20	60.6%	学 部						—	0	—															
		学 部	—	0	—			レクリエーション・コーディネーター																											
2 級	年3回	短大部	—	3	—	ビジネス文書検定試験						年1回						学 部	0	0	—														
		学 部	—	6	—	2 級	年2回	短大部	0	0	0.0%	スポーツ・レクリエーション指導者																							
3 級	年3回	短大部	—	28	—			3 級	年2回	学 部	0	0	0.0%	学 部						—	1	—													
		学 部	—	6	—	年2回	短大部			0	0	0.0%	スポーツ指導者																						
全経簿記検定試験							サービス接遇検定試験						学 部						—	3	—														
1級総合	年4回	短大部	—	1	—	2 級						年2回	短大部	0	0	0.0%	バラスports指導員																		
		学 部	—	0	—	学 部	0	0	0.0%	初 級						学 部	—	8	—																
1級会計	年4回	短大部	5	2	40.0%		2 級	年2回	学 部	0	0	0.0%	中 級						学 部	—	6	—													
		学 部	0	0	0.0%	色彩検定試験						自然体験活動 (NEAL) 指導者																							
1級工簿	年4回	短大部	5	4	80.0%	2 級	年2回	短大部	—	0	—	学 部						9	9	100.0%															
		学 部	0	0	0.0%			フードスペシャリスト																											
2級商業	年4回	短大部	34	27	79.4%	3 級	年2回	短大部	—	7	—	年1回						学 部	25	25	100.0%														
		学 部	0	0	0.0%			専門フードスペシャリスト (食品開発) 資格																											
2級工簿	年4回	短大部	31	27	87.1%	調剤薬局事務検定試験						年1回						学 部	8	3	37.5%														
		学 部	0	0	0.0%	年1回	短大部	3	3	100.0%	専門フードスペシャリスト (食品流通・サービス) 資格																								
3 級	年4回	短大部	103	65	63.1%		医療事務コンピュータ能力技能検定試験						年1回						学 部	2	2	100.0%													
		学 部	0	0	0.0%	年1回	短大部	30	30	100.0%	管理栄養士																								
ITパスポート							福祉住環境コーディネーター						年1回						学 部	65	50	76.9%													
情報処理技能(表計算)検定試験	年2回	短大部	—	0	—	3 級	年1回	学 部	—	0.0%	栄養士																								
		学 部	—	8	—			学 部						—	73	—																			
初 段	年4回	短大部	9	6	66.7%	介護職員初任者研修 (旧ホームヘルパー)						食品衛生管理者・食品衛生監視員																							
		学 部	0	0	0.0%	年1回	短大部	—	0	—	学 部						—	11	—																
1 級	年4回	短大部	66	51	77.3%		年1回	学 部	—	0	—	フードコーディネーター																							
		学 部	60	43	71.7%	学 部		—	10	—	健康食品管理士																								
準1級	年4回	短大部	4	2	50.0%		医療事務検定試験						年2回						学 部	3	3	100.0%													
		学 部	0	0	0.0%	年1回	短大部	47	47	100.0%	HACCP管理者																								
2 級	年4回	短大部	70	63	90.0%		年1回	学 部	4	4	100.0%	学 部						—	19	—															
		学 部	76	66	86.8%	レセプト点検業務技能検定試験						高等学校教諭																							
準2級	年4回	短大部	2	0	0.0%	年1回	短大部	27	27	100.0%	一種 (公民)						学 部	—	3	—															
		学 部	1	1	100.0%		学 部	0	0	0.0%	一種 (地理歴史)						学 部	—	0	—															
3 級	年4回	短大部	26	26	100.0%	ファイナンシャル・プランニング						一種 (情報)						学 部	—	0	—														
		学 部	4	4	100.0%	2 級総合	随時	短大部	—	0	—	一種 (商業)						学 部	—	1	—														
情報処理技能(データベース)検定試験							2 級学科	随時	学 部	—	1	—	一種 (英語)						学 部	—	3	—													
1 級	年4回	短大部	0	0	0.0%	2 級実技			随時	短大部	—	0	—	一種 (保健体育)						学 部	—	27	—												
		学 部	0	0	0.0%		3 級総合	随時		学 部	—	1	—	一種 (保健)						学 部	—	4	—												
2 級	年4回	短大部	0	0	0.0%	3 級学科			随時	短大部	—	0	—	中学校教諭																					
		学 部	0	0	0.0%		3 級実技	随時		学 部	—	4	—	一種 (社会)						学 部	—	3	—												
3 級	年4回	短大部	0	0	0.0%	3 級実技			随時	短大部	—	0	—	一種 (保健体育)						学 部	—	27	—												
		学 部	0	0	0.0%		随時	学 部		—	4	—	一種 (保健)						学 部	—	4	—													
文書デザイン検定試験						3 級学科		随時	短大部	—	0	—	一種 (英語)						学 部	—	3	—													
1 級	年4回	短大部	51	46	90.2%		3 級実技		随時	学 部	—	4	—	二種 (保健体育)						学 部	—	0	—												
		学 部	2	0	0.0%	随時		短大部		—	0	—	二種 (社会)						学 部	—	4	—													
2 級	年4回	短大部	1	1	100.0%		宅地建物取引主任者						小学校教諭																						
		学 部	1	1	100.0%	学 部	—	4	—	一 種						学 部	—	45	—																
ホームページ作成検定							証券外務員						二 種						学 部	—	1	—													
1 級	年4回	短大部	59	48	81.4%	一種	随時	短大部	—	1	—	特別支援学校教諭 (知・肢・病)																							
		学 部	12	11	91.7%			学 部	—	2	—	一種						学 部	—	15	—														
2 級	年4回	短大部	0	0	0.0%	二種	随時		学 部	—	1	—	養護教諭																						
		学 部	10	9	90.0%			短大部	—	1	—	一種						学 部	—	12	—														
日本語ワープロ検定試験						販売士検定試験						栄養教諭																							
初 段	年4回	短大部	0	0	0.0%	一種	随時	短大部	—	0	—	一 種						学 部	—	2	—														
		学 部	0	0	0.0%			年1回	短大部	—	0	—	司書教諭																						
1 級	年4回	短大部	9	3	33.3%	二種	随時		学 部	—	2	—	国内旅行業務取扱管理者試験																						
		学 部	2	0	0.0%			年1回	短大部	—	0	—	社会福祉士																						
準1級	年4回	短大部	18	7	38.9%	3 級	随時		学 部	—	7	—	年1回						学 部	8	5	62.5%													
		学 部	2	2	100.0%			短大部	—	0	—	社会教育士																							
2 級	年4回	短大部	25	21	84.0%	1 級	随時		学 部	—	0	—	学 部						—	12	—														
		学 部	9	6	66.7%			2 級	随時	短大部	—	0	—	学芸員																					
準2級	年4回	短大部	30	19	63.3%	2 級	随時			学 部	—	0	—	学 部						—	9	—													
		学 部	29	14	48.3%			3 級	随時	短大部	—	0	—	産業カウンセラー																					
3 級	年4回	短大部	31	27	87.1%	3 級	随時			学 部	—	0	—	年1回						学 部	7	2	28.6%												
		学 部	16	14	87.5%			短大部	—	0	—	防災士																							
プレゼンテーション作成検定試験						第一種衛生管理者						年1回						学 部	—	47	—														
1 級	年4回	短大部	0	0	0.0%	図書館司書						学 部						—	8	—															
		学 部	2	2	100.0%	健康運動指導士						短大部						—	1	—															
2 級	年4回	短大部	0	0	0.0%	健康運動実践指導者						学 部						—	7	—															
		学 部	7	6	85.7%	年2回						学 部	18	13	72.2%	准学校心理士																			
Microsoft Office Specialist						健康運動実践指導者						年1回						学 部	12	7	58.3%														
Word		短大部	—	30	—	※外部試験については応募者数・受験者数不明のため「—」とし、自己申請による合格者数のみ記載しています。						学 部						—	7	—															
		学 部	—	1	—	Word						学 部						—	1	—															
Excel		短大部	—	36	—	Excel						学 部						—	0	—															
		学 部	—	0	—	Powerpoint						学 部						—	0	—															
Powerpoint		短大部	—	31	—	Powerpoint						学 部						—	0	—															
		学 部	—	0	—	Powerpoint						学 部						—	0	—															

※外部試験については応募者数・受験者数不明のため「—」とし、自己申請による合格者数のみ記載しています。

2025年度 卒業生の進路

総合経営学部

総合経営学科

就職率 **99.1%**

(就職者109人／就職希望者110人)

産業分類	就職先	計
建設	㈱岩野商会	1
	セキスイハイム信越㈱	3
	タクトホーム㈱	1
	タマホーム㈱	1
	㈱トラスト	1
	㈱フクダフコニポーレーション	1
製造	㈱マナテック	1
	㈱村瀬組	1
	㈱ヤマウラ	1
	小計	11
	赤田工業㈱	1
	㈱キーン	1
	㈱キーンダダワークス	1
	クレイティブワーズ	1
	CREST PROVISION㈱	1
	㈱松井日輝堂	1
	サン工業㈱	1
	信州ビバレッジ㈱	1
	㈱鈴木	1
	太陽工業㈱	2
	高島産業㈱	1
	㈱デザイン	2
	TPR㈱	1
	東洋技研㈱	1
	日本電子㈱	1
	日本電熱㈱	1
	㈱マックスエンジニアリング	1
情報通信	メルヤス機械㈱	1
	㈱ミマエンジニアリング	3
	㈱ヤツシ	1
	㈱八幡産機五部	1
	㈱ライト光機製作所	1
	小計	26
運輸・郵便	松本ガス㈱	1
	㈱Wiz	1
	キヤノン(インソリューションズ)㈱	1
	㈱グローバルネットコア	1
	中部テレコムコミュニケーション㈱	1
	㈱デレック・システムズ㈱	1
	ネクストリンクス㈱	1
	㈱ピー・エスシ	7
	小計	7
卸売・小売	アルピコ交通㈱	1
	小計	1
	㈱R&Cながの青果	1
	㈱アバハウスインターナショナル	1
	いすゞ自動車中部㈱	1
	㈱井田コーポレーション	1
	㈱エーワンオートイッセ	1
	㈱緑	1
	エヌジーシー㈱	1
	㈱エテ	1
卸売・小売	㈱中野中野	1
	㈱中野信	1
	㈱中野信	2
	㈱ツルヤ	1
	トヨタグループ	1
	トリアン㈱	1
	長野日産自動車㈱	1
	錦林㈱	2
	㈱西宮	1
	㈱ニトリ	1
卸売・小売	船昌商事㈱	1
	フックオフコーポレーション㈱	1
	㈱ホシダカーズ長野中央	1
	㈱マツモトキヨシ甲信販売	1
	丸井産業㈱	1
	リコーヤパ㈱	1
	㈱レッドパロン	1
	㈱綿羊ホームエイド	1
	小計	29
金融・保険	アルプス中央信用金庫	1
	松本信用金庫	2
	長野県信用組合	2
	長野県労働金庫	2
	長野信用金庫	1
	長野県労働金庫	1
	飯田信用金庫	1
	小計	10
金融・保険	㈱センデン	2
	㈱ブレザンスコーポレーション	3
	小計	3
金融・保険	税理士法人成迫会計事務所	1
	小計	1
金融・保険	㈱ホールディングス㈱	1
	小計	1
金融・保険	㈱クリート藤田	1
	フィットイメージ㈱	1
	小計	2
金融・保険	㈱イトマンスイミングスクール	1
	小計	1
金融・保険	こばやし内科クリニック	1
	社会医療法人徳生会 丸の内病院	2
	小計	2
金融・保険	上伊那農業協同組合	1
	長野県農業共済組合	1
	ながの農業協同組合	2
	長野ハレ農業協同組合	1
	松本ハイランド農業協同組合	1
	小計	6
金融・保険	㈱フロンティアスピリット	1
	パシフィックテックドリーバートナース㈱	1
	小計	2
金融・保険	㈱谷市役所	1
	㈱谷市役所	1
	白河藤井地方協力本部	1
	下諏訪市役所	1
	須賀市役所	1
	山形市役所	1
	小計	6
就職者合計		109

観光ホスピタリティ学科

就職率 **100%**

(就職者95人／就職希望者95人)

産業分類	就職先	計
建設	㈱アルプスピアホーム	2
	㈱一善工務店	1
	ニ野建設㈱	1
	セキスイハイム信越 (㈱)	1
	太陽産機㈱	1
	㈱タカミツ	1
	㈱TOSYS	1
	長野農材㈱	1
	日本メックス㈱	1
	㈱ヤマウラ	1
製造	林業笠原造園㈱	1
	小計	12
	㈱あずみ製作所	1
	煙山工業㈱	1
	協和タンボール㈱	1
	㈱デジタル・スパイス	1
	日総製粉㈱	1
	日精樹産工業㈱	1
	㈱日本ビスコ	1
	フレックスジャパン㈱	1
情報通信	マクセルイズミ㈱	1
	㈱ミマエンジニアリング	1
	㈱ロキテック	1
	小計	11
情報通信	㈱谷農薬㈱	1
	藤田ガス㈱	1
	㈱サイサン	1
	日本瓦斯㈱	1
	小計	4
情報通信	エヌ・エス・ケイ㈱	1
	TIS長野㈱	1
	ネクストリンクス㈱	1
	小計	3
運輸・郵便	東急バス㈱	1
	長野電鉄㈱	1
	小計	2
卸売・小売	イオンリテール㈱	1
	㈱エラン	1
	岡野薬品㈱	1
	㈱キューホールディングス	1
	㈱コスモス薬店	1
	㈱しまむら	1
	生活協同組合コープながの	2
	㈱タカホ	2
	㈱高見澤	2
	㈱ツルバ	1
卸売・小売	㈱ツルヤ	1
	㈱デリシア	2
	長野日産自動車㈱	1
	㈱ブラブリート	1
	㈱ホシダカーズ長野中央	1
	㈱マツザワ	1
	㈱マルイチ産商	2
	㈱マリスシ	1
	㈱メグメのナガタ	1
	㈱大和	2
金融・保険	㈱綿羊ホームエイド	1
	小計	26
金融・保険	飯田信用金庫	1
	甲府信用金庫	1
	諏訪信用金庫	1
	長野県労働金庫	1
	長野信用金庫	1
	松本信用金庫	1
	小計	6
金融・保険	㈱ハルマシステム	1
	小計	1
金融・保険	㈱青羽ノ森	1
	フリオディーズ㈱	1
	㈱ホールディングス㈱	1
	㈱長野ホテル城北	1
	㈱星野リゾート・マネジメント	1
	小計	5
金融・保険	㈱共創コーポレーション	1
	㈱山梨県民球団	2
	小計	3
金融・保険	㈱クラ・ゼミ	1
	長野県教育委員会	2
	小計	3
金融・保険	あづみのうえはらおとなこども歯科医院	1
	㈱ケアリック・アンド・パートナーズ	1
	社会福祉法人中野社会福祉協会	1
	社会福祉法人松川村社会福祉協議会	1
	社会福祉法人やまなし勤労者福祉会	1
	社会福祉法人れんが福祉会	1
	小計	6
金融・保険	グリーン長野農業協同組合	1
	松本ハイランド農業協同組合	1
	小計	2
金融・保険	アース環境サービス㈱	1
	アステック㈱	1
	㈱グレート長野	1
	㈱サニクリーン甲信越	1
	㈱スリール	1
	㈱テクノジャパン	1
	長野商工会連所	1
	小計	7
金融・保険	安曇野市役所	1
	㈱谷市役所	1
	松本広域消防局	1
	松本市役所	1
	小計	4
就職者合計		95

進学先一覧

進学先	計
進学 信州大学 大学院	1
計	進学者合計 1

人間健康学部

健康栄養学科

就職率 **100%**

(就職者75人／就職希望者75人)

産業分類	就職先	計
建設	㈱トラスト	1
	㈱瀬水	1
小計	小計	2
製造	カイン工業㈱	1
	群栄化学工業㈱	1
	㈱サンクセール	3
	信州ハム㈱	2
	セントラルパック㈱	1
	㈱デリーはやし	2
	㈱ボテトデリカ	1
	美勢商事㈱	1
	㈱八幡産機五部	2
	小計	23
情報通信	㈱アドヴァンスト・インフォーメーション・デザイン	1
	日総工業㈱	1
小計	小計	2
卸売・小売	㈱イッセイマヤ	1
	ウエルシア薬局㈱	3
	河上薬品商事㈱	1
	㈱カワチ薬品	1
	㈱クロスUのアオキ	5
	㈱キューホールディングス	1
	サントリービバレッジソリューション㈱	1
	㈱ツルヤ	1
	㈱中村屋パン店	1
	ブリヂストンタイヤ長野販売㈱	1
卸売・小売	㈱マツモトキヨシ	1
	㈱マツモトキヨシ甲信越販売	3
	㈱綿羊ホームエイド	2
	小計	16
卸売・小売	㈱フォンス	1
	小計	3
卸売・小売	㈱アステップ信州	1
	エムサービス㈱	2
	㈱EVERYFOOD	1
	㈱グリーンハウス	1
	㈱デリックちくま	1
	㈱nobitel	1
	㈱メフォス	7
	小計	14
卸売・小売	長野県教育委員会	1
	小計	1
卸売・小売	あづみのうえはらおとなこども歯科医院	1
	飯田市立病院	1
	農教連三山ハルビテーションセンター 農教連病院	1
	医療法人鶴門会 甲州ハルビテーション病院	1
	社会福祉法人恵清会 特別養護老人ホーム真寿園	1
	社会福祉法人暖くひまわり会 ひまわり保育園	1
	社会福祉法人昭信会 まるやまファミリークリニック	1
	信州大学医学部附属病院	1
	長野県厚生農業協同組合連合会 下伊那厚生病院	1
	長野県厚生農業協同組合連合会 富士見高原病院	1
卸売・小売	社会福祉法人博愛会 博愛保育園	1
	社会福祉法人ひかりの里	1
	小計	12
卸売・小売	㈱さくらさくみらい	1
	TCB東京中央美容外科	1
	WDB㈱エウレカ社	1
	小計	3
卸売・小売	阿智村役場	1
	小諸市役所	1
	南木曽町役場	1
	小計	3
就職者合計		75

スポーツ健康学科

就職率 **98.1%**

(就職者102人／就職希望者104人)

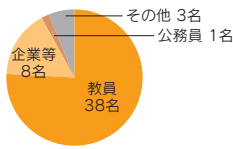
産業分類	就 職 先	計
建設	㈱アルプスピアホーム	1
	ELIレーラー・コーポレーション㈱	1
	㈱サグゼン	1
	セキスイハイム信越㈱	2
	タマホーム㈱	1
	㈱日本ハウスホールディングス	1
	松澤工業㈱	1
	㈱村瀬組	1
	㈱ヤマウラ	1
	小計	10
製造	アイリスオーヤマ㈱	2
	信越理研㈱	1
	信州ビバレッジ㈱	1
	太陽工業㈱	1
	大和電機工業㈱	4
	㈱タカノ	1
	長野森紙業㈱	1
	日本キャピタリー合同会社	1
	㈱ミカエンジニアリング	1
	WashiON㈱	1
小計	14	
飲食・調理	㈱サイサン	1
小計	1	
情報通信	AIMHIGH合同会社	1
	㈱アドヴァンスト・インフォーメーション・デザイン	1
	㈱エスアイイー	1
	キッセイコムテック㈱	1
	SALES ROBOTICS㈱	1
小計	6	
運輸・郵便	羽田空港サービス㈱	1
	関東自動車㈱	1
	佐川急便㈱	1
小計	3	
卸売・小売	NTPトヨタ信州㈱	1
	㈱キューホールディングス	1
	甲信商事㈱	1
	タカサト通商㈱	1
	㈱タジマモーター・コーポレーション	1
	長野日産自動車㈱	1
	㈱ホンダカーズ長野中央	1
	丸井産業㈱	1
	㈱ワルイチ産商	1
	㈱Jホールディングス	1
小計	12	
金融・保険	おいおいニッセイ同和損害保険㈱	1
	アルプス中央信用金庫	1
	㈱かんぽ生命保険	1
	興信信用金庫	1
	東濃信用金庫	1
	長野県信用組合	1
	長野県労働金庫	3
	松本信用金庫	1
	小計	10
	宿泊・飲食サービス	㈱玉屋グローバル
炭火焼肉七輪亭		1
㈱星野リゾート・マネジメント		1
小計		3
生活関連サービス	コナミスポーツ㈱	1
	Hanauer SC 1960	1
	㈱フォーチュン	1
	別海バレットスピリッツ	1
	松本山麓フットボールクラブ	1
	ミズノスポーツサービス㈱	1
	小計	6
教育	自由の森学園中学校・高等学校	1
学習支援	東京都教育委員会	2
小計	長野県教育委員会	13
	新潟県教育委員会	1
小計	17	
医療・福祉	戸田中央メディカルケアグループ	1
	㈱ながでんウェルネス	1
	医療法人並木会	1
	地方独立行政法人長野市民病院	1
小計	4	
観光・レジャー	㈱福祉ハウスグループ	5
小計	1	
その他のサービス	㈱CAP	1
	オアシス新井アパレル＆ビジネス・ベースボールクラブ	1
	㈱ヨロバ・ホールディングス	1
	㈱ニクバク・甲信商事	1
	㈱ソグバ	1
	日本スキー・開発開発㈱	1
	㈱ピーエー	1
	㈱フロンティア・スピリット	1
	㈱ベルバーク	1
	小計	9
公務	警視庁	1
	立科町役場	1
	長野県警察	2
	松本市役所	5
小計	9	
就職者合計		102

教育学部

学校教育学科

就職率 **100%**

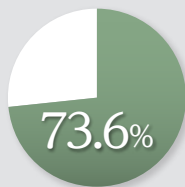
(就職者47人/就職希望者47人)



産業分類	就職先	計
教育・学習支援	埼玉県教育委員会	1
	千葉県教育委員会	1
	東京都教育委員会	5
	長野県教育委員会	20
	新潟県教育委員会	6
	㈱フォーレイ	1
	山梨県教育委員会	4
小計		38
情報通信	㈱テクノプロ テクノプロ・エンジニアリング社	1
小計		1
運輸・郵便	松本空港ターミナルビル㈱	1
小計		1
卸売・小売	岡野薬品㈱	1
	㈱フジテックス	1
	富士フイルムビジネスソリューションジャパン㈱	1
小計		3
金融業・保険	諏訪信用金庫	1
小計		1
不動産・物品賃貸	㈱諏訪賃貸アパートセンター	1
小計		1
その他のサービス	真如苑	1
小計		1
公務	巨摩隊長野地方協力本部	1
小計		1
		就職者合計 47

長野県内への就職率 (2025年度卒業生)

大学



(315人/428人)
県内就職者 就職者

短大



(132人/147人)
県内就職者 就職者



松商短期大学部

商学科・経営情報学科

就職率 **96.1%**

(就職者147人/就職希望者153人)

産業分類	就職先	計
建設	浦安工業㈱	1
	金澤工業㈱	1
	㈱TOSYS	1
	㈱フクザワコーポレーション	1
	ワールド開発工業㈱	1
	小計	6
製造	上松電子㈱	1
	㈱アズミ村田製作所	1
	アズビル太信㈱	1
	㈱アルプスツール	1
	㈱山崎製パン	1
	㈱いるは堂	1
	㈱栄光製作所	1
	カインシ工業㈱	1
	㈱カイジヨー	1
	㈱キッツメタルワークス	1
	㈱くるまや	1
	コモタ㈱	1
	真田KOA㈱	1
	㈱サンコー	4
	山洋電気テクノサービス㈱	1
	㈱SIMMTECH GRAPHICS	1
	㈱GSユアサ安曇野	2
	㈱城南製作所	1
	信州ビバレッジ㈱	1
	㈱スエト	1
	セイコーエプソン㈱	6
	セントラルパック㈱	1
	㈱ダイシン	1
	TPR㈱	1
	㈱デリカ	1
	㈱デンソーエアークール	1
	東洋計器㈱	1
	東洋精機工業㈱	1
	DOWAパワーデバイス㈱	1
	㈱ハーモック・ドライブ・システムズ	2
	㈱ハイライト	1
	平沢電機㈱	1
	㈱前田製作所	1
	マルヤス機械㈱	3
	㈱八幡屋機五郎	1
	㈱ライブウェア	1
小計		48
販売・流通	松本ガス㈱	1
小計		1
情報通信	㈱アイテック	1
	㈱アドヴァンスト・インフォメーション・デザイン	2
	㈱SHINKO	1
	デジタルデータソリューション㈱	1
	㈱テレビ松本ケーブルビジョン	1
	㈱日本クイティム	1
	㈱マーキュリー	1
	㈱マイクロテック 松本事業所	1
	㈱ラネット	1
小計		10
運輸・郵便	信州名鉄運輸㈱	1
	日本郵便㈱ 信越支社	1
小計		2
卸売・小売	㈱クスリのアオキ	1
	㈱小泉中部	3
	㈱甲信マツダ	2
	㈱国興	1
	㈱コメリ	1
	㈱タカサワ	1
	㈱高見澤	1
	中日本メディカルリンク㈱	1
	㈱ツルヤ	3
	㈱ティーガイア	1
	㈱TSIホールディングス	1
	㈱デリンシア	1
	トヨタモビリティパーツ㈱	1

産業分類	就職先	計
卸売・小売	長野日産自動車㈱	1
	㈱ネクステージ	1
	㈱ノゾマ	1
	プリヂストンタイヤ長野販売㈱	1
	㈱FRONTIER	1
	㈱BAKE	1
	㈱本郷鶏肉	1
金融・保険	丸井産業㈱	1
	㈱メガネのナガタ	1
	㈱本久	1
	㈱大和	6
	㈱ロイヤルオートサービス	1
	小計	35
専門・技術サービス	諏訪信用金庫	2
	長野県労働金庫	1
	長野信用金庫	3
	富国生命保険相互会社 松本支社	1
小計		8
不動産・物品賃貸	東電用地㈱	1
	㈱チンタイバンク	1
	小計	2
税理士法人・税務サービス	税理士法人イツボ	1
	MAACKコンサルタンツグループ 小林会計事務所	1
	小計	2
電気・電子サービス	えびすや	1
	㈱五千尺	1
	スターバックスコーピージャパン㈱	1
	㈱星野リゾート・マネジメント	1
小計		5
生活関連サービス	㈱エクセル	1
	㈱エンディミオン	1
	㈱スタジオ ビーチハウス	1
	深志神社 梅風園	1
	㈱アオスタ・トゥエンティワン	1
	㈱平成観光	1
小計		6
教育・学習支援	㈱アジマ自動車学校	1
小計		1
医療・福祉	かもいクリニック	1
	社会医療法人財団慈泉会 相澤病院	1
	㈱ソラスト	1
小計		4
複合サービス	大北農業協同組合	1
	信州諏訪農業協同組合	1
	松本ハイランド農業協同組合	3
	みなみ信州農業協同組合	1
小計		6
その他のサービス	㈱アサヒセキュリティ	1
	アステック㈱	2
	㈱ウィルトス	1
	㈱エイジェック 松本オフィス	2
	㈱カネコ・コーポレーション	1
	㈱コプロ・ホールディングス	1
	日研トータルソーシング㈱	1
	日本連合管機㈱	1
	㈱フロンティア・スピリット	1
	小計	11
公務	長野県警察	1
小計		1
		就職者合計 147

編入学・進学先一覧

進学先	計
編入学・進学・留学先	
松本大学 総合経営学部	1
大原ビジネス公務員専門学校 長野校	1
京都橘大学 デジタルメディア学部 通信教育課程	1
計	3

NEWS & TOPICS

新入生657名が新たな学生生活をスタート！ ～2026年度入学式を挙～

4月4日、2026年度入学式を挙りました。今年度は、総合経営学部218名(総合経営学科1年次入学生116名、観光ホスピタリティ学科1年次入学生101名・編入学生1名)、人間健康学部194名(健康栄養学科1年次入学生66名・編入学生3名、スポーツ健康学科1年次入学生125名)、教育学部88名、松商短期大学部153名(商学科80名、経営情報学科73名)、大学院健康科学研究科1名(博士前期課程)、大学院総合経営研究科3名(修士課程)の計657名の入学生を迎えることとなりました。新たな環境の中で、新入生たちはそれぞれの目標に向かい、新しい一歩を踏み出しました。これからの学生生活が充実したものとなるよう、教職員一同サポートしてまいります。(総務部長 坂内 浩三)



2025年度の学業成績優秀者を表彰

4月9日、2025年度学業成績優秀者を表彰しました。総合経営学部、人間健康学部、教育学部では、進級時に前年度の成績をもとに各学科のGPAトップの学生を表彰し、奨励金として授業料の10万円を免除(特待生は除く)しました。また、松商短期大学部では、トップ10として成績上位10名を表彰し、授業料10万円を免除(特待生を除く)しました。表彰者は次の通りです。(教務課長 伊藤 健)

- 総合経営学科▶北原 帆華(4年)、遠山 音緒(3年)、武田 知喜(2年)
- 観光ホスピタリティ学科▶寺澤 春香(4年)、江崎 友葉(3年)、大槻 知里(2年)、仁科 柚希(2年)
- 健康栄養学科▶寺尾 菜穂(4年)、日比野 光琉(3年)、横山 直哉(2年)
- スポーツ健康学科▶青木 李來(4年)、宮前 咲彩華(3年)、中野 湊(2年)
- 学校教育学科▶宮島 光里(4年)、清水 日菜乃(3年)、中込 望(2年)
- 短期大学部商学科▶諏訪部 里菜、木継 愛寧、坂田 土昌、町田 野乃、城倉 莉子、市川 杏奈、板花 咲良、百瀬 春菜
- 短期大学部経営情報学科▶竹上 結芽、中野 絢音



一人ひとりの学びを支える 学修支援センターを開設！

2026年4月より4号館2階に「学修支援センター」を開設しました。当該センターは、2024年度まで運用していた「旧基礎教育センター」から組織改編したもので、e-learning(松大ドリル)や個別相談を通じて、基礎学力向上、SPI等の就職試験対策、管理栄養士や教員採用等の資格取得支援、授業に関する学修相談など幅広く対応します。今後、e-learning(松大ドリル)・Teams・動画教材などのデジタルコンテンツの充実および、学修支援センターと各学部との連携した支援体制の構築など、多様な学びのニーズに応える取り組みを展開し、学修習慣の定着支援を目指してまいります。(教務課長 伊藤 健)



2026年度松本大学後援会総会を開催

5月30日、2026年度松本大学後援会総会を開催し、約100名の保護者にご参加いただきました。

総会では、右記の議案について審議がなされ、全会一致で承認されました。また議事終了後には、松本大学大学院、松本大学および松商短期大学部の学事報告がなされました。

総会に続き、後援会主催による「もしも南極が学校だったなら～昭和基地で考えた子どもたちの未来と学びのヒント～」と題した教育学部学校教育学科の澤村教淳教授の講演会を行いました。多くの皆さまにご参加いただき、盛会のうちに一連の行事を終了することができました。誠にありがとうございました。

- 第1号議案
2025年度松本大学後援会会務報告
- 第2号議案
2025年度松本大学後援会費決算について
- 第3号議案
2026年度松本大学後援会会務について
- 第4号議案
2026年度松本大学後援会費予算について
- 第5号議案
2026年度役員選出について



松本大学同窓会総会を開催

5月30日、アルピコプラザホテル(松本市深志)にて2026年度松本大学同窓会総会が開催されました。総会には約40名が参加し、2025年度の事業・決算・監査報告ならびに、2026年度の事業計画・予算案が承認されました。総会後には懇親会が開催され、ご来賓、大学教職員、同窓会学年代表幹事と一般会員、約80名が参加し、和やかな雰囲気のうち無事終了しました。



第40回管理栄養士国家試験 受験希望者全員が挑戦し50名が合格！

2026年3月1日に実施された第40回管理栄養士国家試験において、本学は65名の希望者全員が受験し50名が合格(合格率76.9%)しました。合格者数は全国151校中48位となり、例年を上回る成果を収めました。新卒合格率・合格者数の順位も昨年より向上し、本学の教育成果の着実な伸長が示されています。結果は学生一人ひとりの継続的な努力と、模擬試験や補習、個別指導などを通じた主体的な学修の積み重ねによるものです。今後も医療・福祉・地域社会で活躍できる管理栄養士の育成に取り組んでまいります。(健康科学研究科・健康栄養学科 准教授 黒川 優)



パラスポーツ指導員として 社会貢献する意義

本学は、2022年度より初級・中級パラスポーツ指導員資格の認定校となりました。この資格は、「障がい者を支援、指導するための基本的な技術を有し、地域の障がい者を運動やスポーツへと導くこと」が求められます。

2025年度卒業生から資格取得可能となり、スポーツ健康学科から初級8名、中級6名の資格取得者が誕生しました。中級取得者の中から加藤璃里香さん(スポーツ健康学科2025年度卒業)が、日本パラスポーツ協会より優秀学生表彰を受け、協会HPに掲載されています。インクルーシブ教育や共生社会の実現を目指す現代に生きる人として、本学で学んだ知識や経験を社会生活の様々な場面で活かして欲しいと願っています。(スポーツ健康学科 専任講師 伊藤 真之助)

上高地線の車内で 学生制作の「絵本動画」が放映中！

2026年5月4日より、アルピコ交通上高地線の車内において、松澤優圭さん(総合経営学科4年、ペンネーム:空科優(そらしなすぐる))が制作した絵本動画が放映されています。本作品は、2025年10月にアルピコホールディングス株式会社で実施された総合経営学科清水ゼミの学生たちから出された提案の一つ「上高地線絵本の提案」から生まれました。松澤さんが着想し、松本広域連合のキャラクター「はっち」を主人公に、新たな出会いを描いた物語となっています。通学・通勤利用者や観光客など、多くの方々に親しまれることが期待されます。ご協力いただいた関係各位に深く感謝申し上げます。(総合経営学部長 教授 清水 聡子)



動画はYouTubeでご覧いただけます。

教員採用試験合格へ一歩前進！ — 実践力を磨く一日講座と “ダルマの目入れ式”で決意新たに —

3月24日、総合経営学部・人間健康学部の学生を対象に、教員採用試験対策一日講座を開催しました。午前は面接の基本や受験準備、願書作成について講義を行い、試験に向けた理解を深めました。午後は個人面接や場面指導、模擬授業の演習を通して実践力を養い、課題の明確化と意欲向上につながりました。最後に毎年恒例となっているダルマの目入れ式を行い、参加者全員で合格に向けた決意を共有しました。今後の受験に向けた意識を高める有意義な機会となりました。



(教職センター長 教授 吉原 寛)

地域からグローバル人材育成へ 海外留学支援金・奨学金贈呈式を開催

5月29日、山崎信市同窓会会長をはじめとした関係者の皆さまご出席のもと、松本大学同窓会海外研修支援金の贈呈式が実施されました。円安や国際情勢の悪化にもかかわらず、2025年度の対象者は前年より多い8名となりました。うち、4名の学生が現地での生活や異文化での様々な発見など、留学で得られた知見と感動を報告しました。

6月11日には村瀬組海外留学給付型奨学金の贈呈式が同社代表取締役の村瀬陽一様のご出席のもと実施されました。2025年度は論文とプレゼンテーションによる審査の結果、3名の学生に奨学金が付与されまし

た。また、成果報告では、奨学金に対する感謝とともに、留学で得られた知見や留学成果を活かした将来ビジョンなどが発表されました。

(国際交流センター運営委員長 糸井 重夫)



松本大学同窓会海外研修支援金贈呈式



村瀬組海外留学給付型奨学金贈呈式

2026年度 入試を振り返って

昨年度、本学全体では入学定員を満たすことができました。とりわけ、松本大学の定員充足率は堅調に推移し、前年度より6.7ポイント上回る118.1%となっています。他方で、私立短大の9割以上が定員割れという厳しい状況下、短期大学部は4年連続の定員割れとなり、充足率は前年度を11ポイント下回る76.5%に留まりました。

今年度も全学的に適切な入学者選抜を行うことはもちろん、引

続き選抜方法の見直しを行い、年内入試（総合型・学校推薦型選抜）での一定数確保を目指します。本学の研究活動と学びの場としての魅力に加え、新学群、短期大学部3年制コースなど新たな取り組みについてもより強く広く発信するため、積極的な学生募集活動を展開し、各学部学科の定員を満たすことを目標とします。

(2025年度 入試・広報委員長 金子 能呼)

■ 松本大学 1年次入学生

学 部	学 科	入学定員 A	志願者 数	受験者数 B	合格者数 C	競争率 B/C	手続者数	入学者数 D	充足率 D/A
総合経営	総合経営	90	344	335	166	201.8%	119	116	128.9%
	観光ホスピタリティ	80	228	218	122	178.7%	103	101	126.3%
	小 計	170	572	553	288	192.0%	222	217	127.6%
人間健康	健康栄養	70	100	100	93	107.5%	67	66	94.3%
	スポーツ健康	100	230	225	138	163.0%	125	125	125.0%
	小 計	170	330	325	231	140.7%	192	191	112.4%
教育学部	学校教育学科	80	258	247	179	138.0%	89	88	110.0%
	小 計	80	258	247	179	138.0%	89	88	110.0%
	合 計	420	1,160	1,125	698	161.2%	503	496	118.1%

※留学生を除く

■ 松本大学 編入・転入学生

学 部	学 科	入学定員 A	志願者 数	受験者数 B	合格者数 C	競争率 B/C	手続者数	入学者数 D	充足率 D/A
総合経営	総合経営	5	4	4				1	20.0%
	観光ホスピタリティ	5	1	1	1	100.0%	1	1	20.0%
	小 計	10	5	5	1	500.0%	1	1	10.0%
人間健康	健康栄養	5	3	3	3	100.0%	3	3	60.0%
	スポーツ健康	5							
	小 計	10	3	3	3	100.0%	3	3	30.0%
	合 計	20	8	8	4	200.0%	4	4	20.0%

※留学生を除く

■ 松本大学松商短期大学部

学 部	学 科	入学定員 A	志願者 数	受験者数 B	合格者数 C	競争率 B/C	手続者数	入学者数 D	充足率 D/A
短期大学部	商	100	91	91	86	105.8%	80	80	80.0%
	経営情報	100	91	91	84	108.3%	73	73	73.0%
	合 計	200	182	182	170	107.1%	153	153	76.5%

※留学生を除く

■ 松本大学大学院 健康科学研究科

課 程	専 攻	入学定員 A	志願者 数	受験者数 B	合格者数 C	競争率 B/C	手続者数	入学者数 D	充足率 D/A
博士前期	健康科学	6	1	1	1	100.0%	1	1	16.7%
	合 計	6	1	1	1	100.0%	1	1	16.7%
博士後期	健康科学	2							
	合 計	2							

※留学生を除く

■ 松本大学大学院 総合経営研究科

課 程	専 攻	入学定員 A	志願者 数	受験者数 B	合格者数 C	競争率 B/C	手続者数	入学者数 D	充足率 D/A
修士	総合経営	5	3	3	3	100.0%	3	3	60.0%
	合 計	5	3	3	3	100.0%	3	3	60.0%

※留学生を除く

地域連携活動

● 地域づくり考房『ゆめ』

はーとふる松本大学献血推進プロジェクト 「献血に行こう!」～あなたの献血が誰かを救う～

4月18日、松本城公園にて、はーとふる松本大学献血推進プロジェクトが若者献血者や献血アプリ「ラブラット」登録者数の増加を目的に献血推進イベントを開催しました。松本深志ライオンズクラブから提示された、若者献血者数の減少という社会課題にアクションを起こしたいという学生たちが集まってチームが結成されました。開催事例がなかった中、松本城に献血バスを招き、若者を集めるためのイベントをゼロから企画し、周知・準備・運営まで、学生の力で実践しました。

メイン会場は「みんなのステージ」と題し、学生たちが出演依頼や各団体との折衝、プログラムやタイムテーブルづくり、当日MCにも挑戦しました。本学ダンス部をはじめ、市内高校のダンス部や吹奏楽部、地域のダンスサークルに出演していただき、多くの観衆を集めました。他にもイベントのポスターや案内看板等を手づくりし、協力・後援をいただく企業団体へ提示する企画書等の資料



作成、県や市をはじめ関係団体への後援申請、イベント周知のための様々な広報活動を通して、いくつもの企業・団体や地域の方々とコミュニケーションをとりました。

当日は、200人以上の方がイベント会場を訪れ、献血バス1台の最大受け入れ人数に近い43人の献血者を集め、若者や初回の献血者が多く、赤十字血液センターからはお礼状をいただきました。献血の社会的な重要さはもちろん、イベントづくりの上流から下流までを経験し、次回挑戦に生かすべきことが多くわかりました。

(地域づくり考房『ゆめ』特任教員 三澤 秀樹)

硬式野球部

2026年春季リーグ戦結果

春季リーグ戦が終了しました。結果は7勝7敗の同率4位という成績でした。昨秋に関東大会へ出場し、他大学よりある程度のマークをされながらの戦いになる事は予測の下、臨んだシーズンでしたが悔しい結果となりました。しかし、最終節では、優勝した上武大学を相手に勝利を挙げるなど、選手達は最後に意地を見せてくれました。今シーズンで出た課題をしっかりと修正して、秋のシーズンに向けていきたいと思います。また、6月にはプロアマドリームトーナメントの一環として、2025年高校野球秋季長野県大会優勝校（上田

2026年関甲新学生野球連盟春季1部リーグ戦勝敗表

順位	大学名	上武大学	白鷲大学	平成国際	松本大学	山梨学院	関東学園	作新学院	常盤大学	勝	負
1	上武大学		○ 6-5 ○ 7-3	○ 8-4 ○ 9-3	● 1-2 ○ 6-0	○ 4-1 ○ 3-2	○ 17-2 ○ 11-3	○ 8-1 ○ 9-0	○ 11-1 ○ 2-1	13	1
2	白鷲大学	● 5-6 ○ 3-7		○ 5-3 ○ 2-1	○ 8-4 ○ 5-1	○ 3-2 ○ 5-1	● 2-3 ○ 17-7	○ 7-1 ○ 11-2	○ 14-1 ○ 10-0	11	3
3	平成国際	● 4-8 ○ 3-9	● 3-5 ○ 1-2		○ 4-1 ○ 10-4	○ 4-2 ○ 3-2	○ 11-3 ○ 7-2	○ 3-0 ○ 2-1	○ 2-0 ○ 6-0	10	4
4	松本大学	○ 2-1 ○ 0-6	● 4-8 ○ 1-8	● 1-4 ○ 4-10		○ 3-6 ○ 3-6	○ 7-3 ○ 6-4	○ 7-0 ○ 6-1	○ 5-0 ○ 1-0	7	7
4	山梨学院	○ 1-4 ○ 2-3	○ 2-3 ○ 1-5	○ 2-4 ○ 2-3	○ 6-3 ○ 6-3		○ 7-4 ○ 3-5	○ 10-1 ○ 5-1	○ 5-4 ○ 14-0	7	7
6	関東学園	○ 2-17 ○ 3-11	○ 3-2 ○ 7-17	○ 3-11 ○ 2-7	○ 3-7 ○ 4-6	○ 4-7 ○ 5-3		○ 8-0 ○ 5-2	○ 4-2 ○ 16-6	6	8
7	作新学院	○ 1-8 ○ 0-9	○ 1-7 ○ 2-11	○ 0-3 ○ 1-2	○ 0-7 ○ 1-6	○ 1-10 ○ 1-5	○ 0-8 ○ 2-5		○ 21-3 ○ 1-2	1	13
7	常盤大学	○ 1-11 ○ 1-2	○ 1-14 ○ 0-10	○ 0-2 ○ 0-6	○ 0-5 ○ 0-1	○ 4-5 ○ 0-14	○ 2-4 ○ 6-16	○ 3-21 ○ 2-1		1	13

西高校）との試合や、野球普及活動である「遊ボール松本」を継続して行うなど、地域貢献・交流活動も力を入れていきます。

（硬式野球部 監督 清野 友二）

男子サッカー部

2026シーズンの抱負

2026シーズンの男子サッカー部は、北信越大学サッカーリーグ1部優勝（昨シーズン準優勝、現在は前期終了時点で首位）、及び総理大臣杯北信越大会の優勝（昨シーズン3位）、さらにはその先にある全国大会での“ジャイキリ”を目指しています。また、北信越フットボールリーグ1部に昇格したセカンドチームには、V・ファーレン長崎等で活躍した元Jリーガーの代田敦資氏を監督として迎え、総勢80名で日々充実した環境で活動をさせていただいております。

なお、今シーズンも一般社団法人MOSC百瀬整形外科スポーツクリニックとのメディカルパートナー契約、株式会社村瀬組とのスポンサー契約を継続していただきました。弊社へのご支援について、この場を借りて感謝申し上げます。（男子サッカー部 部長兼監督 齊藤 茂）



女子ソフトボール部

強豪金沢学院大学の背中が見えたインカレ予選

8年ぶり14回目の優勝と4年ぶり17回目のインカレ出場を目指し、5月16日、17日にインカレ予選に臨みました。4年前のインカレ優勝以降、常に全国上位に位置する金沢学院大学に大差で負けることが多かった近年ですが、今年度は3試合のうち2試合が1点差と確実に力の差は縮まってきました。しかし、チャンスを確実に得点に結びつける金沢学院大学に対し、得点チャンスを自らのミスでつぶし、失点につながるエラーが出るなど、埋めなければならぬ差があることも事実です。来年までにはその差を埋められるよう努力していきます。引き続きの応援よろしくお願いします！

（女子ソフトボール部 部長 岩間 英明）

陸上競技部

- 2026日本学生陸上競技個人選手権大会
 - ▶女子100mH
唐澤 さくらさん（観光ホスピタリティ学科3年）準決勝進出
 - ▶女子200m
福田 笑未さん（スポーツ健康学科3年）B決勝3位
- 第100回北信越学生陸上競技対校選手権大会
 - ▶女子最優秀選手賞
唐澤 さくらさん（観光ホスピタリティ学科3年）女子100mH 13秒74優勝



スキー部



大島 ひなのさん（スポーツ健康学科4年）
●2025-2026女子スノーボード・アルペン アジアンカップ パラレル 総合優勝

●ヨーロッパカップ（チェコ・Moninec）3位 など



寺島 夢翔さん（スポーツ健康学科3年）
●第23回SAJ全日本スノーボード技術選手権大会 フリースタイル男子 優勝
●第13回SAJ甲信越ブロックスノーボード技術選手権大会 フリースタイル男子 優勝 など



女子バレーボール部に総監督が就任！



この度縁あって、松本大学女子バレーボール部の総監督としてお世話になることになりました。私自身は中学校からバレーを始め、大学では関東1部リーグでプレーし、長野教員バレーボールクラブの選手、監督、県内高等学校での指導、国内A級審判員を経て、現在は長野県バレーボール協会の強化委員長を務めるなど、バレーボールには深くかかわってきたバレー大好き人間です。強化部として活動し始めた本学女子バレー部の歴史づくりに少しでもお役に立てたらと考えています。これからよろしくお願いいたします。（女子バレーボール部 総監督 鏡味 照明）

MATSUMOTO UNIVERSITY & MATSUSHO JUNIOR COLLEGE 2026



OPEN CAMPUS

＃なりたい自分に出会える日。

人間科学群（仮称・設置構想中）についてもご紹介！

オープンキャンパス全日程

7.25^土 | 8.6^木 | 8.22^土 | 9.12^土



開催時間

9:50～14:00予定（受付9:30～）❗ 途中退可



アクセス

無料シャトルバスを運行

長野駅（東口側）、上田駅（温泉口側）、
飯田駅、伊那（上伊那農業高校前）

- 予約制、定員に達し次第受付を終了します。● 7・8月開催日は松本駅間も運行予定。
- 最新情報・詳細はHPをご確認ください。● 8月開催日は上越・甲府からも運行予定。

お車で越しの方は 無料の学生駐車場をご利用ください

事前申込制

ご予約はこちら！



教職員とともにオープンキャンパスなどを運営している学生団体です。皆さんを笑顔でおもてなしすることを第一に学生ならではの目線で大学の魅力をお伝えします！



特別企画

高校生のための授業公開日

実際の授業や学内の雰囲気など、大学・短大の日常を見学できます。保護者の方も一緒にご参加いただけます。

10.12^{月・祝}

❗ 当日の詳細はwebで確認！

松本大学・松商短大 『第60回 梓乃森祭』

今年の大学祭のテーマは「彩」です。学生の力を結集させ、これまでの常識や記録を超える新しい景色を生み出したいという想いを込めています。一人ひとりの個性や情熱を「色」として掛け合わせ、キャンパス全体を鮮やかに彩ります。皆さまのご来場をお待ちしております。

一般公開

10.17^土・18^日

詳細は決まり次第「梓乃森祭特設ホームページ」にてご案内します。
どうぞお楽しみに！



今年のテーマは
「彩」です！

受講生募集！ 信州山学マイスター 養成プログラム

信州は日本の屋根といわれる多くの山々を擁し、松本市は山岳の都「岳都」と呼ばれています。本プログラムでは、多彩な講師陣とともに信州の山岳について理解を深め、地域の魅力を再認識し、その未来像を考えます。

8/11～10/31オンデマンド形式にて配信します。受講者には「信州山学マイスター」の修了証を授与します。

受講料 10,000円（全5講座 各60分）
本学学生は無料

※講座詳細・お申し込みについては、本学HPにて公開します。

編集後記

2026年のラッキーカラーは、ゴールド、オレンジ、レッド、シルバー、イエロー、グリーン、水色です（諸説あり）。どこかで誰かが決めているラッキーカラーを気にしたことはありませんでしたが、学生がラッキーカラーの話をしているのを聞いていたら、ラッキーカラーを意識して色選びするのも楽しそうだな、と思った次第です。特にゴールドは運氣底上げの最強カラーだそう。期待を込めてゴールドを身につけると、気分も上がるのでおすすめです。

（記・全学入試広報委員長 金子 能呼）

松本大学・松商短大の『今』を知るなら、公式SNS！



Instagram



LINE



X



松本大学・松商短大

〒390-1295 長野県松本市新村2095-1 TEL 0263-48-7200
www.matsumoto-u.ac.jp